

平成29年3月期 決算補足説明資料

2017年5月

(証券コード: 4553)

まとめ

- ・ 売上高は、前期比3.5%増。近年の追補品の販売強化や主力品への注力によって薬価改定による薬価低下の影響を補いきれなかったことにより、売上高の伸び率は鈍化したものの、販売数量は増加し、増収となった。
対計画では、主力品の販売数量が計画を下回ったことで、計画未達となった。
- ・ 売上原価率は、前期比5.0pt悪化。主力品の薬価の大幅な低下および岡山工場の新設備稼働開始に伴う減価償却費の発生が主な要因。ほぼ計画通りとなった。
- ・ 販売管理費は、開発品目増加に伴う研究開発費の増加、営業部門の要員増加による人件費の増加、荷造費の増加の影響が大きく、前期比4.7%増。
対計画では、研究開発費と人件費が計画を下回った。
- ・ 営業利益は上記の結果、前期比38.3%減。計画に対しては3億3千万円の未達となった。
- ・ 経常利益は、デリバティブ評価損が前期と比べ大幅に減少したことにより、前期比27.0%減となった。10月28日に発表した修正計画では、第2四半期末時点のデリバティブ評価損(2,374百万円)を見込んでいたものの、当期末時点で前期末と同水準の為替相場となり、評価損が(502百万円)へ減少したため、対計画では大きく上回った。

2017年3月期 決算概要

(単位:百万円, %)

期 項目	17/3			16/3		
	金額	対売上高 比率	前期比	金額	対売上高 比率	前期比
売上高	84,949	100.0	+ 3.5	82,115	100.0	+ 14.9
売上原価	45,902	54.0	+ 14.0	40,261	49.0	+ 16.7
販管費	32,176	37.9	+ 4.7	30,719	37.4	+ 18.7
営業利益	6,869	8.1	- 38.3	11,134	13.6	+ 0.3
経常利益	7,417	8.7	- 27.0	10,157	12.4	- 34.2
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,576	6.6	- 27.4	7,684	9.4	- 30.9

(為替レート) 2017/3 2016/12 2016/9 2016/3 2015/12 2015/9 2015/3
1ドル 111.19円 115.49円 100.12円 111.68円 119.61円 118.96円 119.17円

2017年3月期 決算概要(計画進捗率)

(単位:百万円, %)

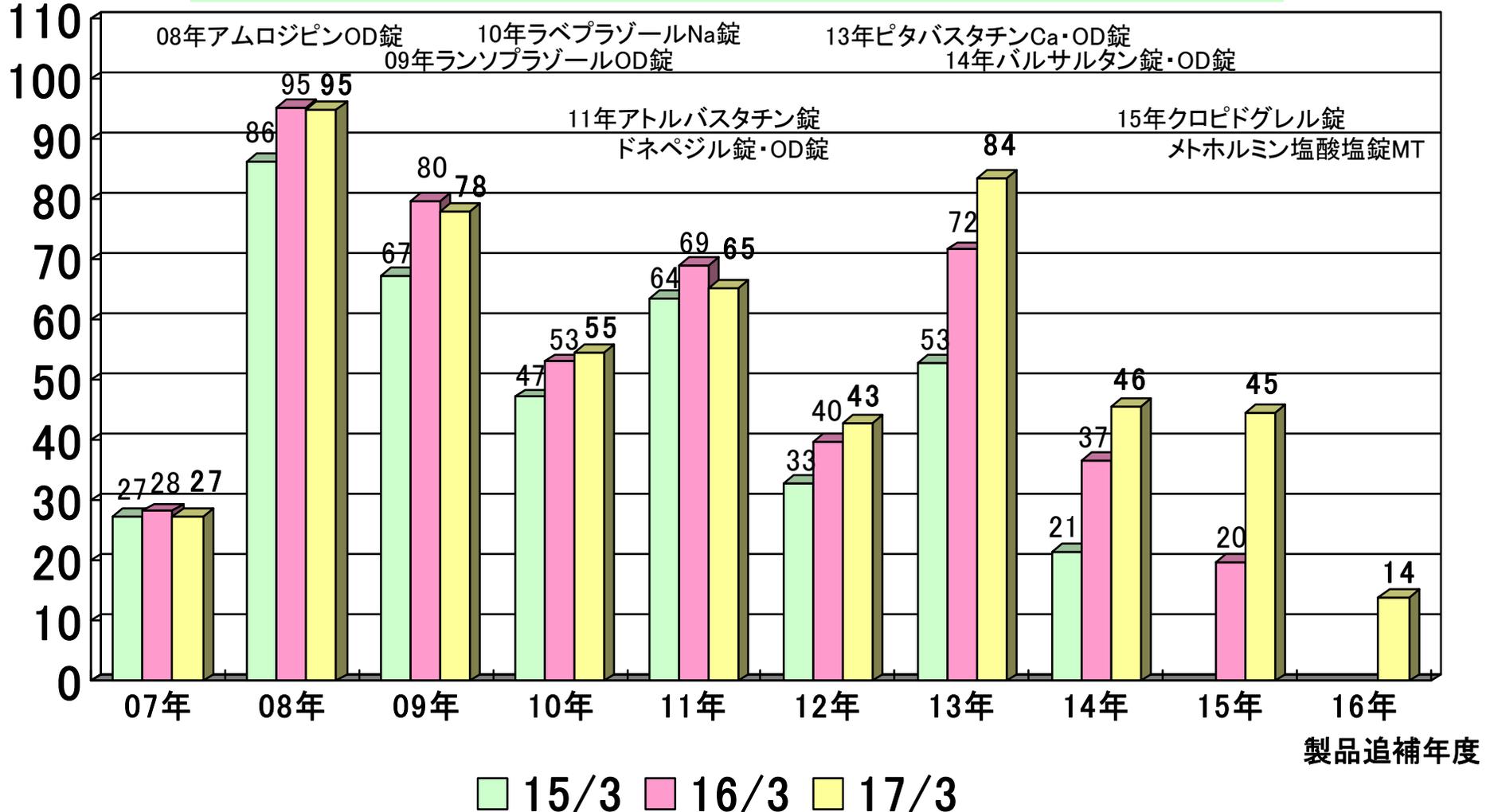
期	17/3							
	実績				通期修正計画(10/28発表)			
項目	金額	対売上高 比率	前期比	計画比	金額	対売上高 比率	前期比	達成率
売上高	84,949	100.0	+ 3.5	- 3.9	88,400	100.0	+ 7.7	96.1
売上原価	45,902	54.0	+ 14.0	- 3.4	47,500	53.7	+ 18.0	96.6
販管費	32,176	37.9	+ 4.7	- 4.5	33,700	38.1	+ 9.7	95.5
営業利益	6,869	8.1	- 38.3	- 4.6	7,200	8.1	- 35.3	95.4
経常利益	7,417	8.7	- 27.0	+ 45.4	5,100	5.8	- 49.8	145.4
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,576	6.6	- 27.4	+ 54.9	3,600	4.1	- 53.2	154.9

追補年度別売上高推移

(単体)

薬価改定による影響が大きいものの、数量は着実に増加。
12年追補以降の売上は順調に伸長。

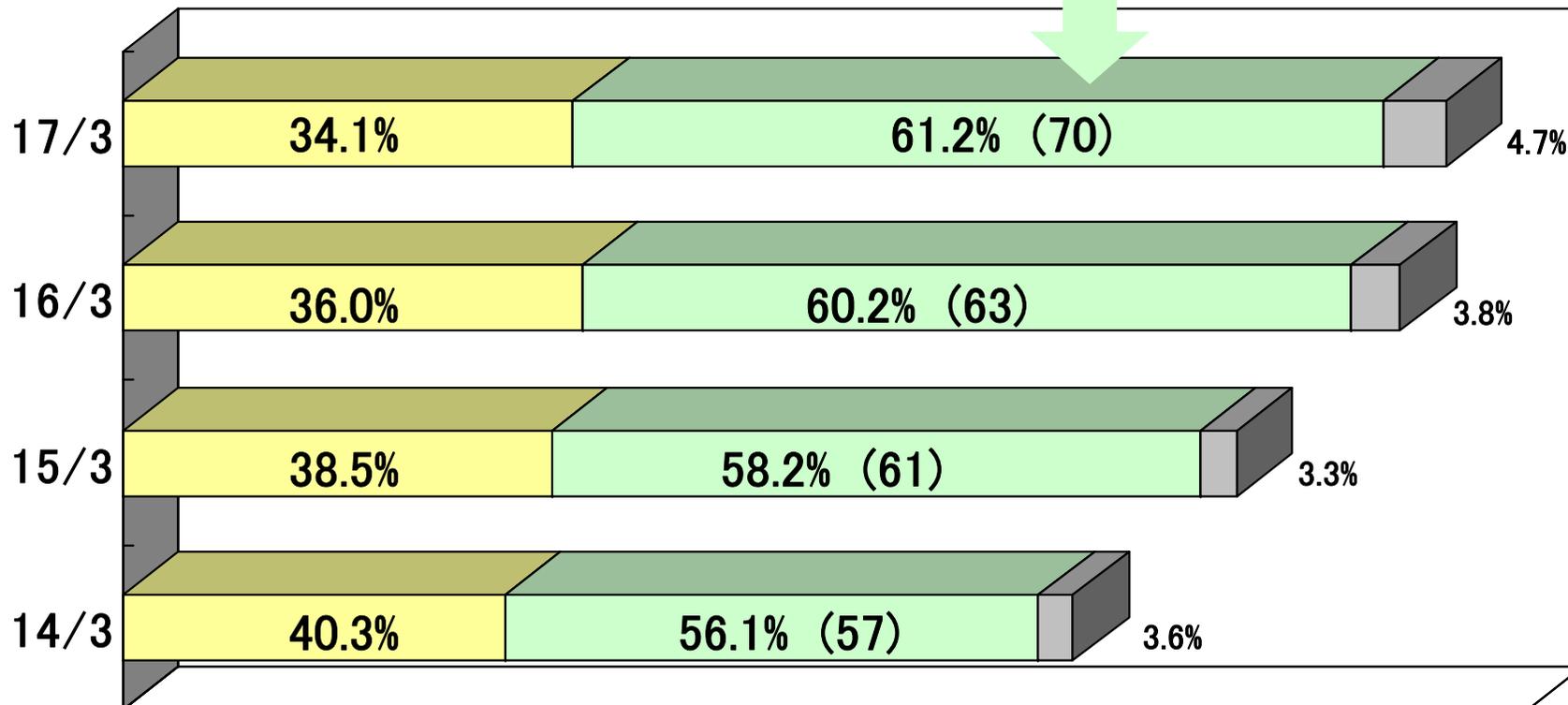
億円



売上高詳細(販路別)

(単体)

代理店の営業所化・営業所の新設、本社取引の拡大などにより、直販比率が増加。
()は営業所数

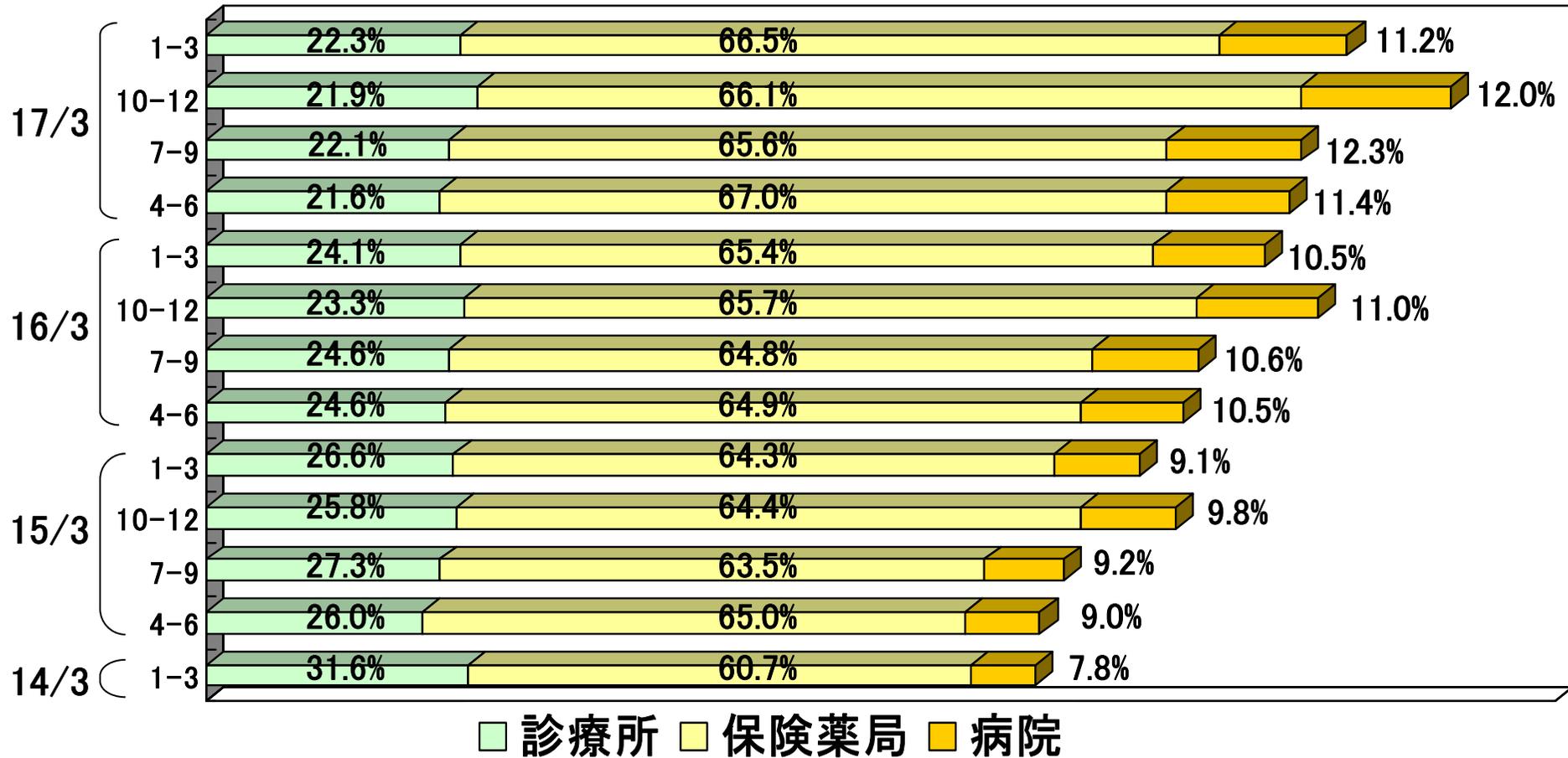


■ 代理店 ■ 営業所・本社 ■ その他(他社販売・受託・輸出)

売上高詳細(納入先別)

(単体)

保険薬局と病院の売上が順調に推移。



(他社販売等を除く。診療所+保険薬局+病院を100%としている。)

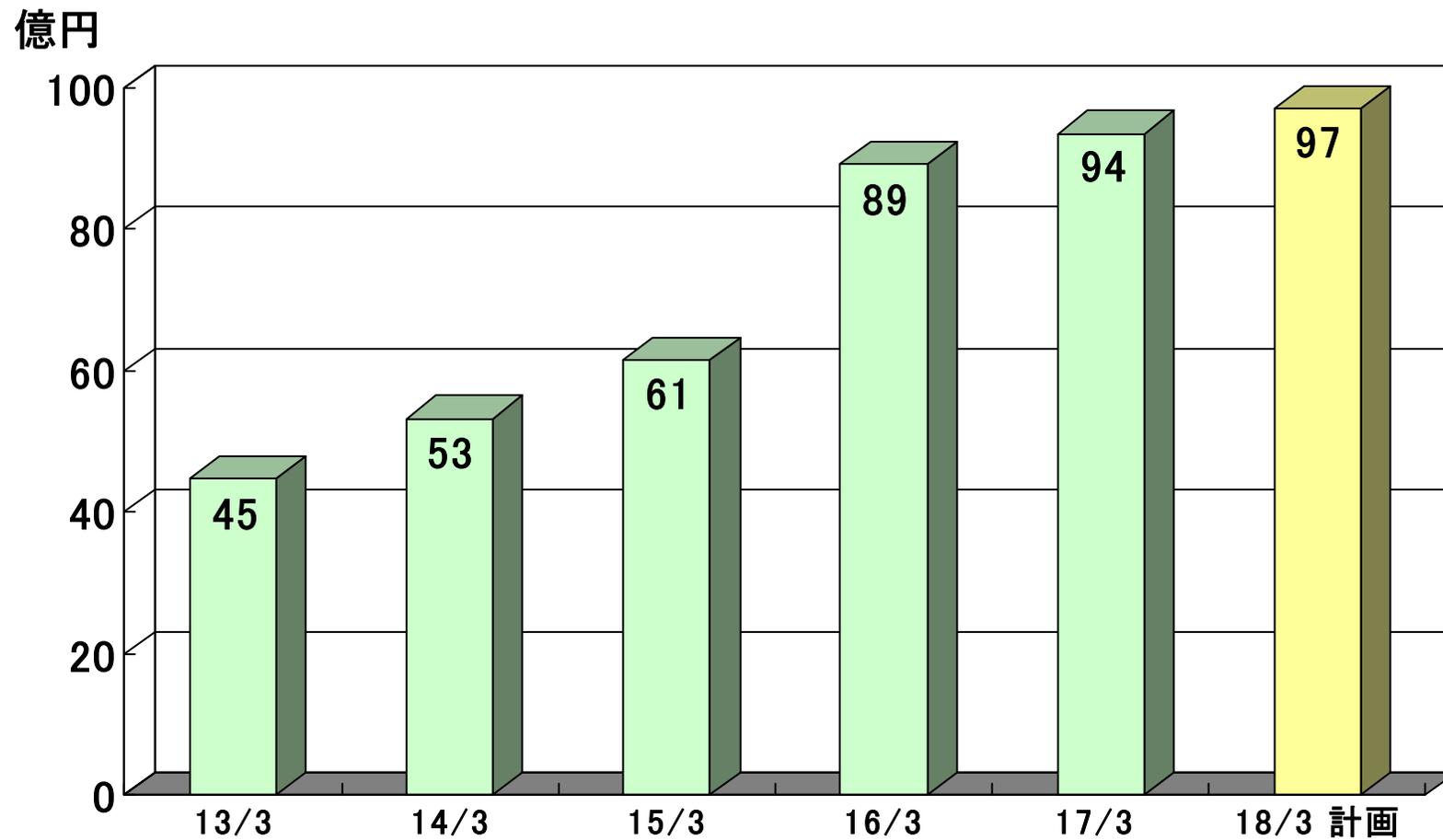
販売費及び一般管理費

(単位:百万円, %)

期	17/3			16/3	
項目	金額	対売上高 比率	前期比	金額	対売上高 比率
人件費	13,141	15.5	+ 8.4	12,122	14.8
研究開発費	9,352	11.0	+ 4.8	8,924	10.9
荷造費	1,974	2.3	+ 23.8	1,595	1.9
減価償却費	1,128	1.3	+ 16.6	967	1.2
支払手数料	995	1.2	+ 0.3	992	1.2
広告宣伝費	851	1.0	- 43.5	1,507	1.8
その他	4,732	5.6	+ 2.7	4,609	5.6
販管費	32,176	37.9	+ 4.7	30,719	37.4

販売管理費は、開発品目増加に伴う研究開発費の増加、営業部門の要員増加による人件費の増加、荷造費の増加の影響が大きく、前期比4.7%増。なお、減価償却費は研究開発部分を除く。

研究開発費



貸借対照表

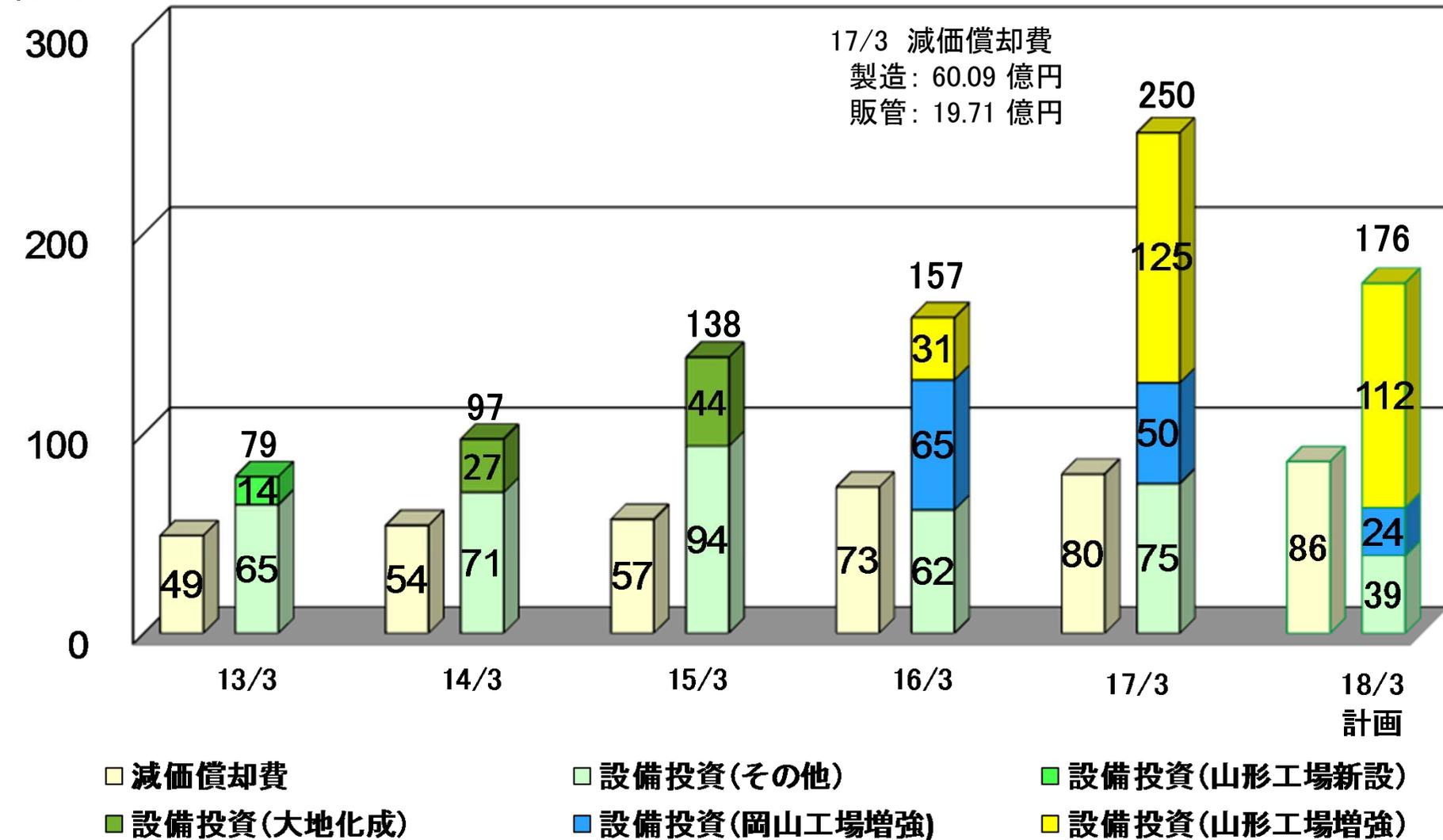
(百万円)

項目	17/3	16/3	増減
現金及び預金	9,444	20,526	- 11,081
受取手形 及び売掛金	19,627	19,818	- 190
電子記録債権	6,597	5,984	+ 612
有価証券	6,000	5,000	+ 1,000
商品及び製品	22,510	21,039	+ 1,471
その他流動資産	22,371	22,763	- 391
流動資産計	86,552	95,132	- 8,580
建物及び構築物	29,830	24,170	+ 5,660
機械装置及び運搬具	15,148	14,618	+ 530
建設仮勘定	18,279	8,146	+ 10,132
その他固定資産	15,436	14,783	+ 652
固定資産計	78,695	61,719	+ 16,976
資産合計	165,247	156,851	+ 8,395

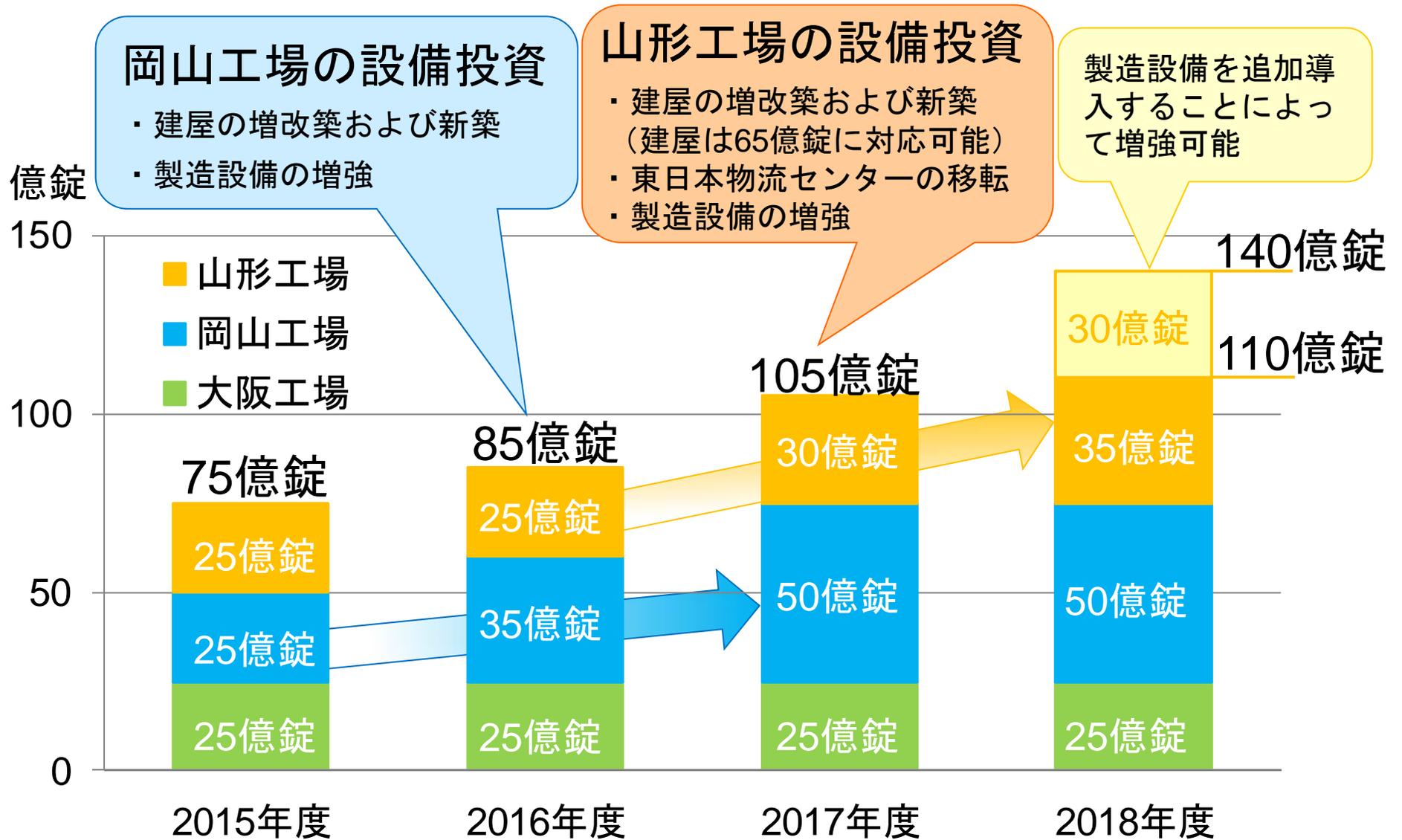
項目	17/3	16/3	増減
支払手形 及び買掛金	5,309	6,954	- 1,644
電子記録債務	7,455	7,182	+ 273
1年内返済予定の 長期借入金	2,681	2,033	+ 647
設備関係支払手形 及び未払金	10,365	6,508	+ 3,857
その他流動負債	8,788	8,583	+ 205
流動負債計	34,601	31,262	+ 3,338
長期借入金	39,253	38,435	+ 818
新株予約権付社債	15,056	15,067	- 10
その他固定負債	1,391	1,481	+ 90
固定負債計	55,701	54,984	+ 716
負債合計	90,302	86,246	+ 4,055
純資産合計	74,945	70,605	+ 4,340
負債・純資産合計	165,247	156,851	+ 8,395

設備投資・減価償却費

億円



東和薬品の生産能力増強



主な設備投資及び減価償却費の計画

期	16/3	17/3	18/3 計画		3期合計
項目	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	前期比 (%)	金額 (百万円)
設備投資(2Q時)	15,792	27,900	18,900	- 32.3	62,592
設備投資(実績・修正)		25,027	17,600	-29.7	58,419
岡山工場(2Q時)	6,499	5,500	2,500	- 54.5	14,499
岡山工場(実績・修正)		5,030	2,400	- 52.3	13,929
山形工場(2Q時)	3,106	13,000	12,300	- 5.4	28,406
山形工場(実績・修正)		12,485	11,200	- 10.3	26,791
大阪工場(2Q時)	728	700	500	- 28.6	1,928
大阪工場(実績)		496	500	+ 0.8	1,724
東日本物流センター(2Q時)	744	3,200	30	- 99.1	3,974
東日本物流センター (実績・修正)		2,500	300	- 88.0	3,544
その他(2Q時)	4,715	5,300	3,400	- 35.8	13,415
その他(実績・修正)		4,516	3,000	- 33.6	12,231
減価償却費(2Q時)	7,329	8,100	9,070	+ 12.0	24,499
減価償却費(実績・修正)		7,980	8,600	+ 7.8	23,909

2018年3月期 計画

(単位:百万円, %)

期	18/3 計画 (5月15日発表)			17/3		
	金額	対売上高 比率	前期比	金額	対売上高 比率	前期比
売上高	94,000	100.0	+ 10.7	84,949	100.0	+ 3.5
売上原価	51,300	54.6	+ 11.8	45,902	54.0	+ 14.0
販管費	34,100	36.3	+ 6.0	32,176	37.9	+ 4.7
営業利益	8,600	9.1	+ 25.2	6,869	8.1	- 38.3
経常利益	8,500	9.0	+ 14.6	7,417	8.7	- 27.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,800	6.2	+ 4.0	5,576	6.6	- 27.4

2017年6月追補収載予定新製品

薬効分類名	販売名	先発医薬品名 (会社名)	2016年度 売上(億円)
胆汁排泄型持続性AT1受容体ブロッカー	テルミサルタン錠 20mg/40mg/80mg「トーフ」	ミカルデイス錠20mg/40mg/80mg (日本ベーリンガーインゲルハイム)	667
	テルミサルタンOD錠 20mg/40mg「トーフ」	—	—
胆汁排泄型持続性AT1受容体ブロッカー /持続性Ca拮抗薬合剤	テラムロ配合錠AP/BP「トーフ」	ミカムロ配合錠AP/BP (日本ベーリンガーインゲルハイム)	304
抗精神病薬	アリピプラゾールOD錠 3mg/6mg/12mg/24mg「トーフ」	エビリファイOD錠 3mg/6mg/12mg/24mg(大塚製薬)	66
	アリピプラゾール錠 3mg/6mg/12mg/24mg「トーフ」	エビリファイ錠 3mg/6mg/12mg(大塚製薬)	264
	アリピプラゾール散1%「トーフ」	エビリファイ散1%(大塚製薬)	6
	アリピプラゾール内用液 3mg/6mg/12mg分包「トーフ」	エビリファイ内用液0.1%(大塚製薬)	41
糖尿病食後過血糖改善剤	ミグリトール錠25mg/50mg/75mg 「トーフ」	セイブル錠25mg/50mg/75mg (三和化学)	190

6月追補品合計で初年度売上 約26億円

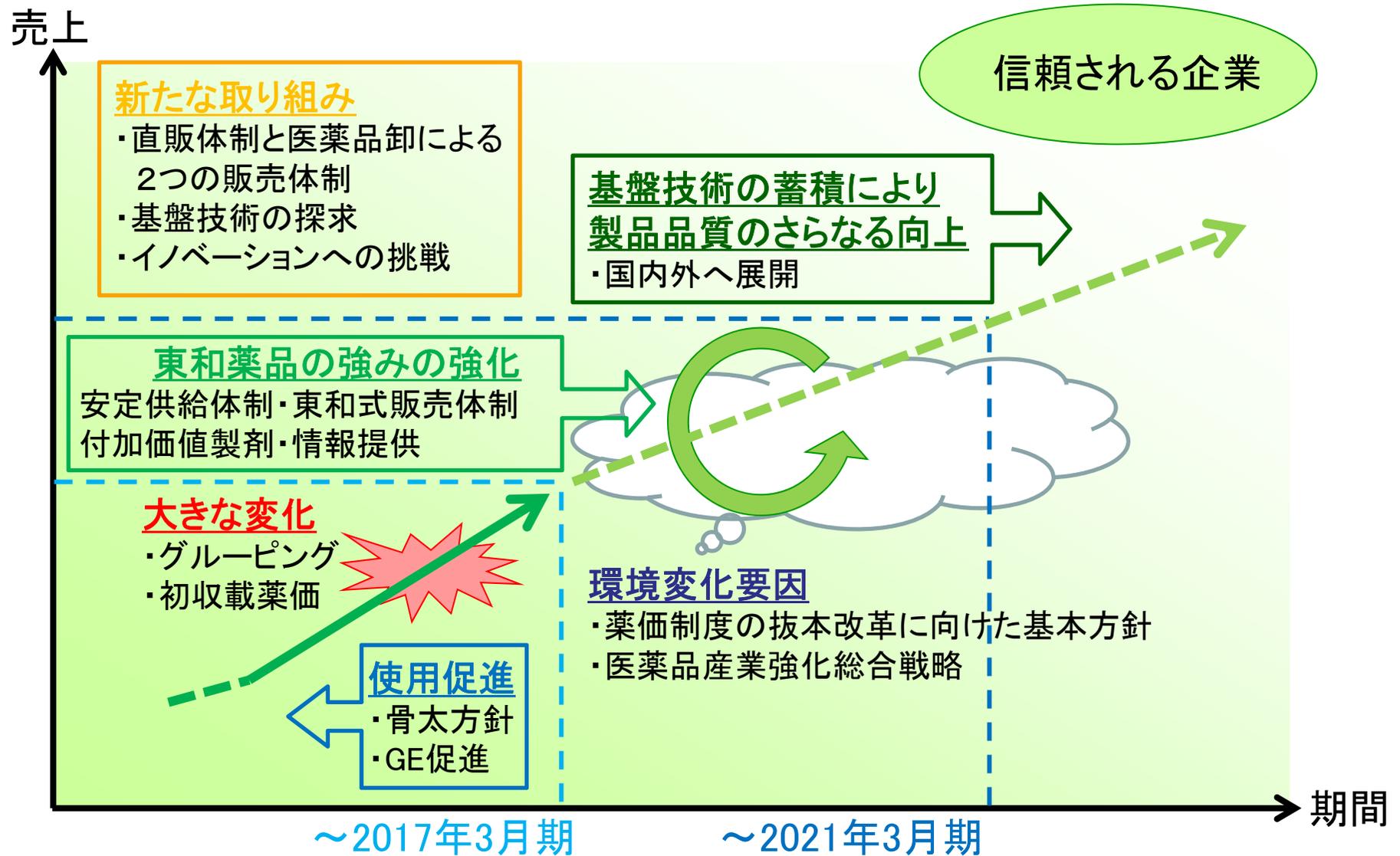
テルミサルタン 約4.8億円

アリピプラゾール 約1.8億円

を計画しております。

など、12成分 35品目を上市予定

東和薬品の経営戦略と新たな取り組み



<お問い合わせ先>

東和薬品株式会社 広報・IR室

ir@towayakuhin.co.jp

TEL : 06-6900-9102

FAX : 06-6908-6060

将来予想に関連する記述については、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用下さい。